

事務事業名		防犯事業		目標設定日	平成31年3月1日
総合 計画 体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	部・局	くらしと文化部
	政策	03	防犯・交通安全対策の強化	課・室	市民課
	施策	01	身近な生活の安全対策	係	生活交通安全係
予算 体系	会計	一般会計		内線電話	238
	款	2款	総務費	実施計画	
	項	1項	総務管理費	未計上	
	目	6目	諸費	実施期間	
				合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	犯罪のない安全で安心して暮らせる中野市をつくる。
	現状・課題	区で管理している防犯灯のLEDへの更新が終わる区が増えてきた。防犯指導員による地域での防犯パトロールや、青色回転灯装備車による防犯パトロールが徹底さ継続的に実施されている。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市防犯灯設置事業費補助金交付要綱、中野市暴力団排除条例		
事務事業概要	各区で管理している防犯灯の新規、更新について、事業費の80%以内を補助する。市防犯協会に対し補助金を交付し、防犯活動を推進する。中野警察署と連携をし、暴力団排除の推進をする。			
平成31年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	区が行う防犯灯整備事業に対し、経費の一部を補助する。		750灯	
	青色回転灯装備車によるパトロール回数		450回	
	中野市防犯指導員による研修会の開催		2回	

事務イン 事業プ コスト	項目		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円		12,702,000	12,267,000
補正予算		円		417,000		—
合計		円		13,119,000	12,267,000	18,543,000
決算（見込）額 A			円	13,119,000	12,670,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
H31は予算額	一般財源	円		13,119,000	12,670,000	18,543,000
正規職員数			人	0.82	0.82	0.82
人件費 B			円	5,288,180	5,275,880	5,275,880
総事業費 A+B			円	18,407,180	17,945,880	23,818,880
市民1人当たりコスト			円	426	420	557

成果指標	アウトカム	方向	平成29年度		平成30年度		平成31年度		
防犯灯LED化設置灯数		維持	目標	500	灯	500	灯	750	灯
			成果	556	灯		灯	—	
青色防犯パトロール回数		維持	目標	450	回	450	回	450	回
			成果	552	回		回	—	
成果指標と目標値を設定した理由	各区から防犯灯のLEDへの更新申請が増大しており、その要望を受けて予算も拡大した。青色回転灯装備車による、パトロール回数が増加した。								

平成31年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	増やす	コスト	上げる	成果	上げる
	防犯灯設置及び更新については、各区からの要望に基づいた予算対応を行う。						

